

清泉女子大学大学院 過去問題

これまでに志願のあった科目について、最も新しい問題の情報を公開します。

なお、公開されていない科目は志願のなかった科目です。

また、一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略します。

課程		修士課程			
公開 科目	専門科目	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	外国語科目 語学科目		英語	スペイン語 (地球市民学専攻を除く)	フランス語 (地球市民学専攻を除く)
			ドイツ語 (地球市民学専攻を除く)	中国語 (地球市民学専攻を除く)	漢文 (言語文化専攻・地球市民学専攻を除く)
	小論文	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	公開年度		2025 年度入試		
	期		秋季	春季	
出題意図		志望する研究分野に関する基礎的な知識・理解を測る。			

解答例

一のⅢ
【日本文学（中世）】

A

軍記物語は、鎌倉・室町時代の武士集団の戦を題材とした物語であり、そのはじめは平安時代の『将門記』や『陸奥話記』などの変体漢文で書かれた作品である。鎌倉・室町時代になると、和漢混交文で書かれた『保元物語』『平治物語』『平家物語』などが、中央政権をゆさぶる戦いを描くが、戦いばかりではなく、戦いの原因、戦闘、後日談などの要素を含む。例えば『平家物語』であれば、清盛を中心とする平家の繁栄の様子、源平の戦いの中での源義経の活躍、生き残った建礼門院の様子を描く大原御幸などの場面がそれらにあたる。

B

①『新古今和歌集』

『新古今和歌集』は、第八番目の勅撰和歌集である。建仁元年に後鳥羽天皇が、源通具、藤原有家、藤原定家、藤原家隆、飛鳥井雅経、寂蓮に下命し、元久二年に完成の宴が開かれた。その後も撰集作業は行われ、承久の乱前まで続いた。さらに、後鳥羽院は隠岐流罪後も再編集を行った。以上のように成立過程は長期にわたる。新古今の歌風は、体言止め、三句切れ、本歌取りなどの技法が多く使われ、それらによる余情の美が特徴といえる。

②お伽草子

お伽草子は、南北朝時代、室町時代にかけて作られた短編の物語小説をさす中世文学のジャンル名である。ジャンル名のもとになった江戸初期の渋川版『御伽文庫』には『酒吞童子』『一寸法師』など室町時代の物語も多く収録されており、絵巻や奈良絵本などの形態をとるそれらの物語を含むジャンル名として定着した。多くの作品が残されているが大部分は作者が分からず、登場人物や世界観は多様化している。平易な文章で書かれ、登場人物の内面描写は少なく、類型化が見られる。作品の分類としては、市古貞次の行った公家物、武家物、宗教物、庶民物、異類物、異国物の6分類が使われている。また、女性や子供が作品の対象読者だったと考えられている。

解答例	一のV 【日本文学(近代I)】	省略
	一のVII 【日本語I】	<p>A</p> <p>日本語の意味変化の一つとして、評価的意味の付加による意味の下降について述べる。</p> <p>中立的な意味の語から意味が下降した語として「因果」が挙げられる。従来は〈原因と結果〉を表す中立的な意味の語であったが、悪い結果とその原因を指すようになり、マイナス評価の意味を持つようになった。</p> <p>敬意を含むプラス評価の語から意味が下降してマイナス評価の語としては「貴様（きさま）」や「御前（おまえ）」など、敬意を表していた二人称が、相手を罵倒する意味の二人称へと変化した例が挙げられる。</p> <p>前者は使用文脈がマイナス内容に偏ることによって、マイナスの意味が含意されるようになったと考えられ、後者は二人称という敬意が下降しやすい待遇表現に見られる意味変化の一類型と考えられる。</p> <p>B</p> <p>1 延べ語数</p> <p>延べ語数は、調査対象に出現した語をその出現の度に一つ一つ足していくことによって得られる語の総数である。「語」の認定方法の違いによって延べ語数はゆれるため、単語認定の方針を定めて形態素解析をする必要がある。</p> <p>2 連体修飾</p> <p>連体修飾は、体言（名詞）の修飾を表す。連体修飾機能を持つものとしては、まず連体詞が挙げられる。連体詞は活用をしない自立語として体言を修飾することを機能とする。また用言の活用形・連体形も、連体修飾の機能を持つ。これらは、文の成分として「連体修飾語」となる。</p>

解答例	二	<p>①</p> <p>夕つく日ちか / \ と見へ / きれはみや / おほつかなたそかれときの夕 つく日 / うはのそらにもいてにけるかな / とゑいせさせたまひて三て うはわたらせ給ふたかくるま / とはしらねともあまたいて入にかきま きれさせ給ひ / 御くるまをはちうもんにてたてさせしのひいらせたまひ ける / にうはうたち御かうしおろし御とのひあふらなとゝ / ひしめき ける</p>
-----	---	--

二〇二五(令和七)年度 秋季
大学院修士課程 入学試験問題

《言語文化専攻》

【専門科目・日本語圏言語文化関係】

一 次のⅠ～Ⅷのうち、二つを選んで答えよ。〔各60点 計180点〕

〈注意〉○それぞれA・Bの両方に答えること。

○選んだ設問のローマ数字の番号を、解答用紙の所定の欄に記入すること。

I 【日本文学（上代）】

A 『万葉集』の時代区分について、論述せよ。

B 次の項目について、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自①②を記入して答案を書くこと）。

- ① 太安万侶 ② 『播磨国風土記』

II 【日本文学（中世）】

A 平安時代の後宮と文学の関係性について、具体例を挙げて論述せよ。

B 次の項目について、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自①②を記入して答案を書くこと）。

- ① 菅原孝標女 ② 『古今和歌集』

III 【日本文学（中世）】

A 軍記文学の特徴について、具体例を挙げながら、論述せよ。

B 次の項目について、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自①②を記入して答案を書くこと）。

- ① 『新古今和歌集』 ② お伽草子

IV 【日本文学（近世）】

A 近世の文化・文芸における「文運東漸」について説明せよ。

B 次の①～③の項目のうち二つを選んで、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自選んだ二項目の番号を記入して答案を書くこと）。

- ① 貞門俳諧
- ② 『好色一代男』
- ③ 義太夫狂言

V 【日本文学（近代Ⅰ）】

A 大正文学について、まず大正文学の起点と終点を述べてから、具体的な作家・作品を挙げて論述せよ。

B 次の①～⑥の項目のうち二つを選んで、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自選んだ二項目の番号を記入して答案を書くこと）。

- ① 短歌の革新
- ② 擬古典主義
- ③ 島崎藤村
- ④ 横光利一
- ⑤ 井上靖
- ⑥ 村上春樹

VI 【日本文学（近代Ⅱ）】

A 戦後占領期の文学について、具体例を挙げて論述せよ。

B 次の①～⑤の文芸雑誌から二つを選んで、それぞれに関連する具体的な作家・作品名等を挙げ、それらについて説明せよ（回答欄のBに、各自選んだ二項目の番号を記入して答案を書くこと）。

- ① 『女学雑誌』
- ② 『少女の友』
- ③ 『驢馬』
- ④ 『女人藝術』
- ⑤ 『サークル村』

VII 【日本語Ⅰ】

A 日本語の意味変化について、具体例を挙げながら論述せよ。

B 次の①～⑤の項目のうち二つを選んで、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自選んだ二項目の番号を記入して答案を書くこと）。

- | | | |
|--------|--------|-------|
| ① 延べ語数 | ② 連体修飾 | ③ 派生語 |
| ④ 和語 | ⑤ 接尾辞 | |

VIII 【日本語Ⅱ】

A 文献を使って日本語の分析をおこなう場合は、どのようなことに注意すればよいか。具体的に文献を一つ挙げ、その文献によつてどのような言語事象を観察することができるかと推測しているかについて述べながら、注意すべき点について論ぜよ。

B 次の①～⑤の項目のうち二つを選んで、それぞれ説明せよ（解答欄のBに、各自選んだ二項目の番号を記入して答案を書くこと）。

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| ① 八行転呼音現象 | ② 字音仮名遣い | ③ 『きやどへかどる』 |
| ④ 『和英語林集成』 | ⑤ 濁音 | |

二 次の①、②のうち、一つを選んで答えよ。〔20点〕

〔注意〕 ○ 解答用紙の所定の欄に、各自選んだ問題の番号を記入して答案を書くこと。

① 次の文章の「」内を翻字せよ。

わがまゝにわくまゝにさうさう夕ほく日ちうくとん
なれんを

おがほふたさうまごの夕ほく日
ういれさうみえいさうりたうり

と恣いせさやきあいてさうりつらせほふたうは
せいさうれいもあまいて入らう海もさあ
いさ海だちうまんにささきのみいさなひる
いささうらうらうらうらうのひらうらう
りらうらうらうらうらうがしにきらうらうらう

② 次の文章を読んで、あとの設問に答えよ。(傍線は原文のままである)

夫れ分析と解剖とは作者の用をなさざるにあらず。されどゾラが直に分析と解剖との結果を以て小説とせむといへるは妥ならず。蓋し試験の結果は事實なり。醫は事實を得て自ら足れりとすれども、作者はこれにて足れりとすべきにあらず。

無慙なる事も正史にて見るときは厭はしからず。支那炮烙の刑、西班牙「アウト、ダフエ工」の獄、皆正史なるがために讀まるゝなり。かの日刊新聞の雜報に見えたる醜事も亦然り。顧ふに事實なるを以ての故のみ。小説を作るもの若事實を得て満足せば、いづれの處にか天來の妙想を着けむ。事實は良材なり。されどこれを役すること、空想の力によりて做し得べきのみ。ドオデエがゾラに優れるはこゝに得る所ありてならむ。

問1 第一段落を口語訳せよ。

問2 6行目の「小説を作るもの」から8行目の「得べきのみ。」までを口語訳せよ。

清泉女子大学大学院 過去問題

これまでに志願のあった科目について、最も新しい問題の情報を公開します。

なお、公開されていない科目は志願のなかった科目です。

また、一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略します。

課程		修士課程			
公開 科目	専門科目	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	外国語科目 語学科目		英語	スペイン語 (地球市民学専攻を除く)	フランス語 (地球市民学専攻を除く)
			ドイツ語 (地球市民学専攻を除く)	中国語 (地球市民学専攻を除く)	漢文 (言語文化専攻・地球市民学専攻を除く)
	小論文	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	公開年度		2024 年度入試		
	期		秋季	春季	
出題意図		志望する研究分野に関する基礎的な知識・理解を測る。			

解答例	問Ⅰ	<p>(1)これらは大変難しい問いである。人間の心理的構造について、現在私たちが理解しているよりはるかによく理解しなければ、決定的な答えを出すことなど望めぬ問いなのである。これまで相反する見解が提示されてきた。以下に述べる考察に、すべての言語学者や心理学者が必ずしも賛同するという保証はない。</p> <p>(2)ジグソーパズルを解くのに夢中になっている人についても、ほぼ同じことが当てはまる。別々に組み立てた2つの部分が互いにつながるのだと突然認識することは、その人がその後「そうか！これは、ここにはまるわけだ！」と大声で言ったとしても、決して言語的な成果ではない。このように、なぜ言語なしで考えることは不可能だと主張し続ける人々がいるのかは、理解しがたいのである。</p>
	問Ⅱ	省略
	問Ⅲ	省略

2024（令和6）年度 秋季
大学院修士課程 入学試験問題
《言語文化専攻》
【専門科目：英語圏言語文化関係】

次のⅠ、Ⅱ、Ⅲの各問題すべてに解答せよ。【合計 200 点】

Ⅰ 次の英文の下線部 (1)、(2) を日本語に訳せ。【60 点】

The fact that language can be used to express our thoughts gives rise to some interesting questions. How are language and thought related? Can we think without language? Is our thinking molded by the structure of our language? (1) These are very difficult questions, questions that we cannot hope to answer definitively without a much better understanding of human psychological structure than we presently have. Conflicting opinions have been advanced. The following observations carry no guarantee that all linguists or psychologists would agree with them.

If we define thought as conscious mental activity, we can observe first that thought, or at least certain kinds of thought, can take place completely independently of language. The simplest example is that of music. We have all had the experience of being absorbed in listening to an instrumental work or mentally running through a familiar tune. Language is simply not involved. (The existence of music with lyrics is of course beside the point.) Musical composition is in no way dependent on language, so far as the actual process of creation is concerned, and the same would seem to be true of various other forms of creative or problem-solving activity. The sculptor at work is in no significant sense guided by language. He may, of course, receive much of his instruction through language, talk about his creations, and even entertain himself with an internal verbal soliloquy as he chips away with hammer and chisel. But such verbalization does not appear to be instrumental in his creative activity. There may be many stretches of time during which he is so busy conceptualizing forms and techniques that words disappear entirely from his thoughts. (2) Much the same is true of a person engrossed in solving a jigsaw puzzle. Suddenly perceiving that two independently completed sections belong together is in no way a linguistic accomplishment, although one may subsequently exclaim "Aha! This must go over here!" It is thus hard to understand why some people have maintained that thought without language is impossible. They have

probably been construing thought quite narrowly to mean something like propositional thought. If thought is construed too narrowly, the claim becomes a tautology; it is not very informative to learn that thought which involves language is impossible without language.

【出典】 Ronald W. Langacker, 'Language and Thought' in Yasuo Kurokawa, ed. *Essays on Language*. Kiriara Shoten, 1977.

II 次の問いに英語で答えよ。【80点】

What would you like to study at graduate school? Explain why you are interested in the topic and what you have already known about it.

III 次の文章を読んで、考えたことを解答用紙の範囲内に収まるように日本語で述べよ。【60点】

言語はいろいろなものをあらわすことができる。われわれの判断をあらわし、われわれの外の世界に対する認識を表現する。外部の世界を記述することもできれば、自分の内面を言いあらわすこともできる。命令をくださすることもできれば、疑問を呈することもできる。ひじょうに用途の広いものですが、しかし、言語が私たちの唯一の表現あるいはコミュニケーションの手段でないことは、いうまでもありません。

たとえばこんにち映像というものがきわめて重要なコミュニケーションの媒体^{ばいたい}として認識されています。あるいは身振りというようなものがまことに重要なコミュニケーションの媒体として認識されている。ところで、私どもはしょっちゅう《身振りの言語》であるとか《映像の文法》などという言い方をしています。ときには微笑の文法というような言い方すら、することがある。たとえば微笑というのは、これは本来は記号ではなかった——たぶん、なかっただろうと思いますが——。なんとなくうれしいときに、私たちは微笑する。めったやたらにうれしいときはたぶん爆笑するのだらうと思いますが、微笑というものはほとんどそういうほのかな、生理的な自然発生のものであらうとわれわれは思っている。ところがよく考えてみると、営業笑いやというようなものもある。また、日常生活で、知り合いどうしなどでも、比喩的にいえばかすかに営業性のある微笑というのが十分にありうる。あるいは反感を表す微笑とい

うものもある。皮肉の微笑もある。いろいろあるわけで、もしそれを意味表現の体系として考えるなら、微笑の文法ということが比喩的に言えるであろうと思います。

ところで微笑の文法という言い方をしてしまってから後で気づくことなのですが、どうして《文法》という言葉を使ったのか。つまり文法というものは元来言語にかかわる概念ですが、言語以外のもののコード性をあらわすのにもつい文法というような言い方をします。映像というものはたとえば映画から紙芝居にいたるまで重要なわれわれのコミュニケーションの媒体ですが、やはり《映像の文法》、《映像言語》というような言い方をわれわれはついしてしまふ。あらゆる記号表現、記号媒体のシステム性をあらわすのに、つい《言語》を思い浮かべてしまふ。そこにも言語というものがいかに文化のなかで重要な存在であるかということが間接的にあらわれているようです。私たちが言語以外の表現法についてもつい言語にかんする用語法を流用したくなる……ということの理由のひとつは、次の重要な事実と関連しております。

それは、言語というものが守備範囲を無限にかかえているということです。たとえば、画家は、おそらくは言語では表現できないことを表現しようと思って絵を描いているのだ、と言えそうですし、音楽家は音楽でなければかたちづくることのできない何かを音楽にかたちづくるのだ、という言い方もできるでしょう。ところが、言語は言語でなければ言いあらわせないことだけをやっているわけではない。これは相当な大問題をはらんでいることです。

あたりまえのことではありますが、たとえば作家が言語を用いて小説を書くというのはまことにもっともなことで、小説というのはまさに言語的ないとなみと言うべきものでしょう。ところで古来、哲学者も言語を用いて哲学を書いてきた。これはことによると大変なまちがいであったかもしれない……と考えることもできるはずですが。たとえば言語を用いて多くの哲学者たちが神の存在を証明しようとしてきた。近頃の哲学者は神の存在を証明しようという意欲を失ってしまったようですが、デカルトあたりはまだ懸命になって神様が存在するということを証明しようとしたものです。それをなぜ言語によって論証しようとしたのであろうか。もし画家が視覚的な表現でなければ表現しえないことがらをヴィジュアルな媒体によって表現する、音楽家が音でなければ言えないことを音で語る、という言い方でいくなれば、神であろうとサンタ・クロースであろうとその存在を証明するのははたして言語にふさわしい課題であったのかどうか、というのは、考えてみると疑わしい……。

これは昔から言われることでありますが、音楽を論じるときに人は言語を用いる。美術を論じるのにわれわれは言語を使っている。なぜ美術を美術でもって語らないのか、音楽論はなぜ言語でしなければならないのか。私はいま少々大袈裟おおげさなものの言い方をしているのですが、むかしから言語を用いて探究されてきた問題のなかには、ことによると言語にはふさわしくない問題がいくらかあったかもしれない。けれども誰も哲学の論文を楽譜で書こうとは思わなかった。誰も哲学の論文を絵で書こうとは思

いつかなかった。もちろん学术论文というものはだいたい言語で書かれてきた。なかには図面がはいたり、写真がはいたり、楽譜がついたり、いろいろ言語以外の記号もまざってまいますが、基本的にはすべての科目の論文が言語で書かれてきました。

どうやら言語は、他の視覚的な媒体あるいは聴覚的な媒体のように、これでなければいけないということだけを担当すればいいというようなものではないらしい……ということがわかってくる。もちろん、近代の文学史のなかをさがしてみれば、じつは、言語でなければできないことしかするまいという発想による文学理論がずいぶんあったのですが、実際の文化のなかに生きる人間のやっていることを見ると、言語はあらゆるものを取りあつかう宿命を担っている。八百屋さんで大根になを買うのも、恋の告白も神様の存在証明も、何もかも言語の仕事です。

【出典】佐藤信夫『レトリックの記号論』講談社学術文庫、2021年

清泉女子大学大学院 過去問題

これまでに志願のあった科目について、最も新しい問題の情報を公開します。

なお、公開されていない科目は志願のなかった科目です。

また、一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略します。

課程			修士課程			
公開科目	専門科目	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏	
		思想文化専攻	思想文化			
		地球市民学専攻	地球市民学			
	外国語科目 語学科目		英語	スペイン語 (地球市民学専攻を除く)	フランス語 (地球市民学専攻を除く)	
			ドイツ語 (地球市民学専攻を除く)	中国語 (地球市民学専攻を除く)	漢文 (言語文化専攻・地球市民学専攻 を除く)	
	小論文	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏	
		思想文化専攻	思想文化			
		地球市民学専攻	地球市民学			
	公開年度			2025 年度入試		
	期			秋季	春季	
出題意図			志望する研究分野に関する基礎的な知識・理解を測る。			

解答例

<p>問Ⅰ</p>	<p>1. あの日の午後、サンタ・アナ通りのアパートに戻ると、私は自分の部屋に引きこもって、新しい友となった本の最初の数行を読もうと決めた。自分でも気がつかないうちに、私はどうしようもなく本の中にのめりこんでいた。その小説は、実の父親を探すある男性の物語だった。男性は父親に一度も会ったことがなく、死の床にある母親の最後の言葉によって、父親の存在を初めて知った。父親を探す物語は、主人公が、失われた子供時代や青年時代を取り戻そうと奮闘する、幻想的な長い冒険へと変わっていった。</p> <p>[...] 何分、何時間も、まぼろしのように過ぎ去っていった。数時間後、物語に夢中になっていた私は、遠くで鳴り響く真夜中の大聖堂の鐘の音にもほとんど気がつかなかった。</p> <p>電気スタンドが放つ銅色の光に埋もれながら、私は今までまったく知らなかったイメージと感覚の世界に浸っていた。[...] 眠気と疲労が私の扉をノックしていたが、私はあきらめなかった。物語の魔法を失いたくなかったし、登場人物たちにまだ別れを告げたくなかったのだ。</p>
<p>問Ⅱ</p>	<p>省略</p>
<p>問Ⅲ</p>	<p>(1) 名詞的従属節が共起することが認められる前置詞と認められない前置詞があるという事実は、意味的要因によって引き起こされると解釈されるのが通例である。</p> <p>(2) 前置詞 <i>durante</i> は内在的に時間的な意味を持ち、その項がある期間またはある出来事を指示していなければならないのに対し、<i>que sucedieron los acontecimientos</i> (それらの出来事が生じたこと) は期間でも出来事でもなく、ひとつの事実を述べる名詞節だから。</p> <p>(3) 前置詞 <i>ante</i> の項として現れる名詞 <i>hecho</i> は、それが <i>suceso</i> (出来事) と同値でない場合にのみ解釈可能である。したがって、この例における <i>el grave hecho</i> (その重大な出来事) は <i>ante</i> の項になり得るが、<i>que el hecho es grave</i> (その事実が重大であること) は項になり得ない。</p>

<p style="text-align: center;">解答例</p>	<p>問IV</p>	<p>A. スペイン語の音素 /n/ は音節頭では歯茎鼻音 [n] として実現され、調音位置の異なる他の鼻音音素 /m/, /ɲ/ と対立する。例えば cana /'kana/ 「白髪」、cama /'kama/ 「ベッド」、caña /'kaɲa/ 「茎」。しかし、音節末ではこれらの対立は中和され、/n/ の調音位置は後続子音がある場合にはその調音位置と一致する。例えば canta /'kanta/ ['kanta] 「（彼/彼女は）歌う」、campo /'kanpo/ ['kampo] 「野原」、cancha /'kantʃa/ ['kantʃa] 「（テニスなどの）コート」、conga /'konga/ ['konga] 「コンガ（楽器）」のように、同一の音素 /n/ の異音として [n], [m], [ɲ], [ŋ] が現れる。休止の前の位置でも調音位置による対立は中和する。例えば Van. /'ban/ ['ban ~ 'baŋ] 「（彼ら/彼女らは）行く」。</p> <p>B. 人称代名詞 vos は現在、アルゼンチン・ウルグアイ・パラグアイ、さらに中米の一部で二人称単数の親称として日常的に使われ、動詞活用も独自の形（tú eres に対して vos sos など）をもつ。親称として vos のみを用いる地域と tú と vos を併用する地域がある。</p> <p>歴史的には vos はラテン語の二人称複数の人称代名詞 VŌS に由来する。スペインでも中世から近世にかけて敬称としての vos が広く用いられ、単数の目上の人に対する丁寧な呼びかけだった。しかし使用が拡大するにつれ敬意の度合いが弱まり、より強い敬意を示すために vuestra merced（あなた様のお恵み）が代名詞のように使われるようになり、これが音韻的に簡略化されて usted となって、17世紀以降はこれが標準的な敬称として定着した。その結果、スペインなど多くの地域で vos は敬称としての役割を失って消滅し、二人称単数人称代名詞は親称の tú と敬称の usted に整理された。現代スペイン語で usted が文法上3人称として扱われるのは、これが名詞句 vuestra merced に由来するからである。</p> <p>C. 「私はその仕事をします」と「その仕事は私がします」の2文のいずれにおいても「私」は「（仕事を）する」の動作主であるが、前者では「私」は動作主であると同時に文の主題（テーマ）でもあるのに対し、後者では「その仕事」が主題である。言い換えると、前者では「私」は既知情報、「その仕事をします」が新情報であるのに対し、後者では「その仕事」が既知情報、「私がします」が新情報である。</p> <p>スペイン語に訳すと、前者は Yo hago ese trabajo. (“Yo” は省略可)、後者は Ese trabajo lo hago yo. (“yo” は省略不可) となる。このような違いが出るのは、スペイン語には既知情報を先に、新情報を後に述べるという強い傾向があるからである。後者のスペイン語文では直接目的語名詞が述語動詞に先行しているため、これと重複する無強勢代名詞 lo が動詞の直前に置かれる。</p>

2025 (令和 7) 年度 秋季
大学院修士課程 入学試験問題
《言語文化専攻》
【専門科目：スペイン語圏言語文化関係】

スペイン語圏共通問題

- I 以下はある小説の断片で、主人公の少年と、ある本との出会いの場面が描かれている。全文を和訳せよ。【50点】

Aquella tarde, de vuelta en el piso de la calle Santa Ana, me refugié en mi habitación y decidí leer las primeras líneas de mi nuevo amigo. Antes de darme cuenta, me había caído dentro sin remedio. La novela relataba la historia de un hombre en busca de su verdadero padre, al que nunca había llegado a conocer y cuya existencia sólo descubría merced a las últimas palabras que pronunciaba su madre en su lecho de muerte. La historia de aquella búsqueda se transformaba en una odisea fantasmagórica en la que el protagonista luchaba por recuperar una infancia y una juventud perdidas.

[...] Los minutos y las horas se deslizaron como un espejismo. Horas más tarde, atrapado en el relato, apenas advertí las campanadas de medianoche en la catedral repiqueteando a lo lejos. Enterrado en la luz de cobre que proyectaba el flexo, me sumergí en un mundo de imágenes y sensaciones como jamás las había conocido. [...] El sueño y la fatiga llamaban a mi puerta, pero me resistí a rendirme. No quería perder el hechizo de la historia ni todavía decir adiós a sus personajes.

(Carlos Ruiz Zafón, *La Sombra del Viento*)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 注 merced a ~ : ~のおかげで | lecho : 寝床 |
| odisea : 長い冒険 | fantasmagórico : 幻影の、幻想の |
| espejismo : まぼろし | atrapar : 捕らえる |
| repiquetear : 鳴り響く | flexo : 電気スタンド |
| hechizo : 魔法、魅力 | |

- II Escriba una composición (de 12 a 15 líneas) en español sobre los estudios de especialidad que realizó en la universidad. 【50点】

スペイン語圏「言語」問題

III 以下は RAE y ASALE (2010), *Nueva gramática de la lengua española: Manual* の “29.4.2 Restricciones gramaticales en el término de las preposiciones y las locuciones preposicionales (前置詞と前置詞的成句の項における文法的制約)” の最初の部分である。これを読んであとの問 (1)～(3) に答えよ。【50 点】

El término de las preposiciones y las locuciones preposicionales puede estar restringido por factores sintácticos y semánticos. Aun así, existe relación estrecha entre ellos, como se explica en los apartados que siguen.

29.4.2a (1) El que las subordinadas sustantivas se admitan con unas preposiciones y no con otras se suele interpretar como consecuencia de factores semánticos. Por ejemplo, la preposición *durante* exige que su término posea INHERENTEMENTE un significado temporal, es decir, que designe un período (*durante tres años, durante el otoño*) o un suceso (*durante la guerra*). Las subordinadas sustantivas se rechazan en este contexto, como en *durante {los acontecimientos ~ *que sucedieron los acontecimientos}*, ya que no denotan períodos o sucesos, sino más bien hechos, situaciones o estados de cosas: *para que lo admitan, gracias a que acudió en nuestra ayuda, a favor de que descendan los impuestos, sin que yo tenga que ir*. La interpretación del sustantivo *hecho* que es aquí relevante es aquella en la que no equivale a *suceso*: *ante {el grave hecho ~ *que el hecho es grave}*.

注 subordinada sustantiva 名詞的従属節

- (1) 波線部 (1) を和訳せよ。
- (2) この文章によると、**durante que sucedieron los acontecimientos* が非文法的であるのはなぜか。
- (3) この文章によると、*ante el grave hecho* が文法的であるのに対し **ante que el hecho es grave* が非文法的であるのはなぜか。

IV 次のA, B, Cのうちいずれか一問を選んで、日本語で解答せよ。【50点】

- A. スペイン語の音素 /n/ の異音とその分布について、实例を挙げ、かつ「対立」、「同化」、「中和」という用語を適切に使って説明せよ。
- B. 主格人称代名詞 vos について知るところを述べよ。また、スペイン語史の観点から、主格人称代名詞 usted が形成された経緯と、それが文法上3人称として扱われる理由を説明せよ。
- C. 日本語の「私はその仕事をします」と「その仕事は私がします」の違いを説明したのち、それぞれをスペイン語に訳し、日本語における2文の違いがスペイン語訳ではどのように現れるかを説明せよ。

清泉女子大学大学院 過去問題

これまでに志願のあった科目について、最も新しい問題の情報を公開します。

なお、公開されていない科目は志願のなかった科目です。

また、一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略します。

課程		修士課程			
公開 科目	専門科目	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	外国語科目 語学科目		英語	スペイン語 (地球市民学専攻を除く)	フランス語 (地球市民学専攻を除く)
			ドイツ語 (地球市民学専攻を除く)	中国語 (地球市民学専攻を除く)	漢文 (言語文化専攻・地球市民学専攻を除く)
	小論文	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	公開年度		2024 年度入試		
	期		秋季	春季	
出題意図		志望する研究分野に関する基礎的な知識・理解を測る。			

解答例	問Ⅰ	省略
	問Ⅱ	<p>・アクティウムの海戦 紀元前31年、ギリシア西岸沖で行われたローマの覇権をめぐる海戦。オクタウィアヌス軍が、アントニウスとクレオパトラの連合軍を破った。敗北後、アントニウスとクレオパトラは自殺し、プトレマイオス朝エジプトは滅亡した。これにより、ローマの内乱は終結し、ローマによる地中海支配が確立され、前27年のローマ帝政（元首政）成立へとつながった。</p> <p>・老中 江戸幕府の政務を統轄する幕府の最高位の役職。徳川家が三河の一大名の頃より仕えてきた主要な家臣が、全国の政治をも担当することになったのを起源とする。初めは「御年寄」と呼ばれ、3代家光政権期に、松平信綱らがこの役職に位置付けられた頃から「御老中」という名称が定着した。5代綱吉以降は、奏者番から寺社奉行を兼任し、その後大坂城代や京都所司代を務めてから就任するコースが確立した。10代家治以降は、それに加え、御側御用取次から若年寄、側用人を経て就任する者も多かった。</p> <p>・ヴァニタス ラテン語で「虚しさ」を意味する言葉で、美術において現世の儂さ、虚飾を戒める意味を持つ図像表現や作品のことを指す。頭蓋骨のような直接的なモチーフだけでなく、切り花や時計、宝飾品など暗喩的なモチーフによって表現されることがある。17世紀のオランダでは静物画が発達したが、そこに描かれた花瓶に活けられた花束、豪華な食器と食べ物といった美しい図像にも、一時的な快楽を戒める教訓が含まれることが多い。</p> <p>・アウグスティヌス 4-5世紀の北アフリカ出身の神学者。マニ教からキリスト教に回心した後、ヒッポの司教をつとめた。主な著作に、自らの半生を振り返り、神学的考察とともに書き記した『告白』や、三位一体の構造を人間の内面から考察した『三位一体論』、またキリスト教的歴史観について論ずる『神の国』が挙げられる。さらにドナトゥス派やペラギウス派と原罪や、洗礼恩恵を巡る論争を展開し、後世の神学や哲学に大きな影響を与えた。</p>

2024（令和6）年度 秋季
大学院修士課程 入学試験問題
《思想文化専攻》
【専門科目】

I 次の設問の中から、自分の専攻分野に関するテーマを1つ選んで解答せよ。(600字～800字)〔100点〕

- 1) 志望する歴史分野において、これまでに読んだ書籍もしくは論文の中から一点選んで、その内容と特色を説明せよ。
- 2) 美術作品と権力との関係について、具体的な事例を挙げて論ぜよ。
- 3) 幸福について、哲学的観点あるいは宗教的観点から論ぜよ。

II 以下の事項の中から4つ選んで、それぞれ説明せよ。(1事項200字以内)〔100点〕

【注意】各事項は専攻分野ごとにグループ化されているが、どの事項を選ぶかは任意であり、自分の専攻分野に合致するグループから4つすべてを選ぶ必要はない。

アクティウムの海戦	『貞観政要』	摂政・関白
正統カリフ	王安石	管領
フランス7月革命	洋務運動	老中
ウィーン世紀末	サファヴィー朝	元老
藤田嗣治	六道絵	
《ユダの裏切り》	東大寺南大門金剛力士像	
ヴァニタス	狩野永徳	
肖像画	名所絵	
親鸞	超人	
巡礼	自己意識	
よきサマリア人のたとえ	『ニコマコス倫理学』	
アウグスティヌス	ハンナ・アーレント	

清泉女子大学大学院 過去問題

これまでに志願のあった科目について、最も新しい問題の情報を公開します。

なお、公開されていない科目は志願のなかった科目です。

また、一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略します。

課程		修士課程			
公開 科目	専門科目	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	外国語科目 語学科目		英語	スペイン語 (地球市民学専攻を除く)	フランス語 (地球市民学専攻を除く)
			ドイツ語 (地球市民学専攻を除く)	中国語 (地球市民学専攻を除く)	漢文 (言語文化専攻・地球市民学専攻を除く)
	小論文	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	公開年度		2025 年度入試		
	期		秋季	春季	
出題意図		志望する研究分野に関する基礎的な知識・理解を測る。			

解答例	問Ⅰ	省略
	問Ⅱ	<p>・光緒帝 清朝最末期の皇帝。同治帝が嗣子のないまま1875年に崩御すると、西太后の妹の子どもであった彼が幼少で即位し、西太后が垂簾聴政によって実権を握った。親政開始後も西太后が強い影響力を持ち続けたが、光緒帝は日清戦争敗北を期に近代化を目指し、1898年に康有為らを起用して科挙改革をはじめとする戊戌の変法を敢行する。しかし、西太后ら保守派のクーデターにより100日余りで頓挫すると、彼は幽閉されて実権を失い、1908年に崩御した。</p> <p>・藤原冬嗣 平安時代初期の公卿。藤原北家の内麻呂の子。嵯峨天皇に皇太子時代から仕え、嵯峨天皇即位後に発生した平城太上天皇の変（薬子の変）に際して、天皇の命を太政官に伝えることを目指して置かれた、蔵人所の長官（蔵人頭）となった。その後右大臣や左大臣を歴任して、藤原北家繁栄の基礎を築いた。また藤原氏の大学別曹として勸学院を設置し、これは藤原氏一門や興福寺・春日社関係のことを管轄するようになった。</p> <p>・《キリスト洗礼》 この主題はキリストが神の子であることを示す重要なものであり、初期キリスト教時代から図像化された。連作のキリスト伝の一部だけでなく、単独で制作されることもあった。腰布をまとったキリストがヨルダン川に浸かり、ヨハネによって洗礼を施される姿が表現される。衣を持つ天使や擬人化された河の神が添えられたり、天空に祝福を与える父なる神が鳩の姿をした聖霊と共に顕れるいわゆる聖三位一体の形をとる場合もある。</p> <p>・ドミニコ会 聖ドミニコが設立されたカトリックの修道会。正式名称は、説教者修道会。同時期に誕生したフランシスコ会同様、托鉢修道会の一つで、異端者を説教によって正統信仰に立ち帰らせることを主たる使命とした。異端審問官に任命されることが多く、「主の番犬」ともあだ名された。神学研究に励み、アルベルトゥス・マグヌス、トマス・アキナス、マイスター・エックハルト、シエナのカタリナ、ラス・カサスなど多くの神学者を輩出した。</p>

2025（令和7）年度 春季
大学院修士課程 入学試験問題
《思想文化専攻》
【専門科目】

I 次の設問の中から、自分の専攻分野に関するテーマを1つ選んで解答せよ。（600字～800字）〔100点〕

- 1) 社会におけるマイノリティー（社会的少数者）について、歴史上の具体的な事例を挙げて論ぜよ。
- 2) ある美術作家が時代に対して果たした役割について、具体的な事例を挙げて論ぜよ。
- 3) 平和について哲学的あるいは宗教的観点から論ぜよ。

II 以下の事項の中から4つ選んで、それぞれ説明せよ。（1事項200字以内）〔100点〕

【注意】各事項は専攻分野ごとにグループ化されているが、どの事項を選ぶかは任意であり、自分の専攻分野に合致するグループから4つすべてを選ぶ必要はない。

ハンニバル・バルカ
シーア派
七年戦争
ナポレオン3世

王莽
バーブル
万暦帝
光緒帝

藤原冬嗣
高師直
柳沢吉保
木戸幸一

ヒエロニムス・ボス
世紀末美術
《キリスト洗礼》
静物画

一木造
來迎図
狩野山雪
渡辺崋山

ドミニコ会
三位一体
空海
巡礼

『純粹理性批判』
無限
プロタゴラス
想像力

清泉女子大学大学院 過去問題

これまでに志願のあった科目について、最も新しい問題の情報を公開します。

なお、公開されていない科目は志願のなかった科目です。

また、一義的な解答例を示すことが難しい問題は、その公開を省略します。

課程		修士課程			
公開 科目	専門科目	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	外国語科目 語学科目		英語	スペイン語 (地球市民学専攻を除く)	フランス語 (地球市民学専攻を除く)
			ドイツ語 (地球市民学専攻を除く)	中国語 (地球市民学専攻を除く)	漢文 (言語文化専攻・地球市民学専攻を除く)
	小論文	言語文化専攻	日本語圏	英語圏	スペイン語圏
		思想文化専攻	思想文化		
		地球市民学専攻	地球市民学		
	公開年度		2024 年度入試		
	期		秋季	春季	
出題意図		志望する研究分野に関する基礎的な知識・理解を測る。			

<p>解答例</p>	<p>問Ⅰ</p>	<p>・ マミートラック</p> <p>マミートラックとは、出産や育児を機に女性がキャリアの主流から外れ、昇進や専門的な業務から遠ざけられる状況を指す言葉である。「トラック」は陸上のトラックに由来しており、本人の意思とは関わりなく、「母専用のコース」を走らされる状況を表現している。1980年代にアメリカで提唱された概念であり、日本でも少子化対策や女性活躍推進の文脈で注目されている。</p> <p>この現象は、個人の選択だけでなく、企業の制度設計や職場文化、ジェンダーバイアスなど、複合的な要因によって生じる。特に日本では、育児休業制度や短時間勤務制度が整備されている一方で、復職後の女性が元の職務に戻れないケースもあり、キャリア形成に大きな影響を与えている。</p> <p>・ 越境学習</p> <p>越境学習とは、普段勤務している会社や職場を離れ、全く異なる環境に身を置き働く体験をすることから新たな視点などを得る学びのことである。具体例としては他の企業や非営利法人への出向、社外の勉強会やワークショップへの参加、ビジネススクールや社会人大学の受講、ボランティア活動やワーケーションなどがある。</p> <p>産業構造や労働環境の変化に伴い、「ものづくり」よりもサービスや知識などを新しく創り出すイノベーションの重要性が増している。創造力を発揮するためにはマニュアルを超えたアイデアや知識・経験が問われるため、従業員それぞれに継続的な学習が必要であり、企業にとっての越境学習を促進する意義がある。</p> <p>・ ワケーション</p> <p>一般社団法人日本ワーケーション協会によれば、ワーケーションとは、非日常の土地で仕事を行うことで、生産性や心の健康を高め、より良いワーク＆ライフスタイルを実施することができる1つの手段である。その本質は、「場所を変えて豊かに暮らし働く手段」である。もともとは、ワークとバケーションの造語であるが、日本の実情に合わせて、必ずしもバケーションだけではない取り組みが各地域で行われています。ワーケーションには様々なタイプがあり、それぞれの実施者における現状のワーク＆ライフスタイルによって変化する。</p>
------------	-----------	--

解答例

問Ⅱ

1. 非財務情報（ESG、人的資本、知的財産など）は、現代の企業評価において不可欠な要素となっている。20世紀から21世紀にかけての変化を踏まえ、その重要性と今後の方向性について以下に述べる。

20世紀の工業化社会では、有形資産（工場や機械）が利益の源泉であり、財務諸表を中心とした業績評価で十分であった。しかし、21世紀の知識集約型社会への移行に伴い、企業の競争優位性は、特許などの知的財産や、高度なスキルを持つ人的資本、ステークホルダーとの信頼関係といった「目に見えない資産」へとシフトした。

更に、気候変動や格差拡大といった地球規模の課題が深刻化する中で、経済活動と社会の持続可能性は切り離せないものとなりました。短期的な利益（財務情報）だけでなく、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）への取り組みが、将来のキャッシュフローやリスク耐性を左右する決定的な要因となった。

今後の非財務情報は、単なる「補足」から「企業価値の根幹」へとさらに位置づけを強めます。具体的には以下の2つの方向性が加速すると考える。

第1に開示の標準化と義務化である。2026年以降、SSBJ（サステナビリティ基準委員会）による日本版基準の適用など、国際的な統一基準に基づく開示の義務化が進んでいる。これにより、情報の客観性と比較可能性が担保され、投資家による厳格な評価が可能になる。

第2に財務との統合的評価である。非財務活動がどのように財務的な価値（売上成長や資本コスト低減）に結びつくかという「価値創造ストーリー」の明示が求められる。

非財務情報は、もはや企業の社会貢献を語るためのツールではなく、経営戦略そのものである。今後は、情報をただ並べるだけでなく、自社のパーパス（存在意義）と社会課題解決をいかに結びつけ、持続可能な成長を描けるかが、企業の存続を左右すると考える。

**2024(令和6)年度 春季
大学院修士課程 入学試験問題
《地球市民学専攻》
【専門科目】**

次のⅠ、Ⅱの2問に解答せよ。

Ⅰ 次の諸項目の中から三つを選び、それぞれについて300字程度で説明しなさい。【120点】

マミートラック	越境学習	ワーケーション
トランスナショナルリズム	間文化主義(インターカルチュラルリズム)	
ポスト・トゥルース	ODA 大綱	援助効果向上に関するパリ宣言
ポイント・フォア計画	戦略的本質主義	通過儀礼
文化の客体化	ポピュリズム	シャープパワー
サイバーセキュリティ	修復的司法	協調的対話
積極的平和		

Ⅱ 次の1～6の問いの中から一つを選び、800字程度で論じなさい。【80点】

1. 非財務情報とは、企業が投資家や株主、債権者などに対して開示する情報のうち、財務諸表などで開示される情報以外の情報のことです。20世紀から21世紀かけての社会と経済の関係性の変化を踏まえ、非財務情報の重要性と今後の方向性について、あなたの見解を述べなさい。
2. 生成AI(人工知能)とは何かを説明するとともに、それを大学教育に導入することの是非について根拠を示しながら述べなさい。
3. 東京電力福島第一原発事故に伴う除染で発生した汚染土壌が、原発周辺の中間貯蔵施設に一時保管されている。これを政府は2045年には福島県外の最終処分場に搬出すると約束しているが、それを受け入れる自治体は未定である。どうすれば、最終処分場を適切に決めることができるか、受益圏と受苦圏の概念を使いながら、あなたの考えを述べなさい。
4. 行きすぎた能力主義(メリトクラシー)への懸念から、東京大学やハーバード大学など大学の入学試験に、くじの要素をいれるべきだと主張する研究者がいる。あなたは能力主義(メリトクラシー)についてどのように考えるか論じ、上述の「くじによる大学受験」についてあなたの意見を述べなさい。
5. 気になる社会問題をひとつあげ、トランセンド問題分析法で診断、予測、治療を説明しなさい。
6. 「米中対立」が取り沙汰されている。現在みられる「米中対立」は新しい冷戦へと発展する可能性があるか、あなたの考えを論じなさい。その上で、日本のとるべき選択について論じなさい。